土岐市公の施設における指定管理者選定委員会　議事録

日時　：　令和8年10月21日（水）　9時15分～10時30分

場所　：　土岐市役所　3階　大会議室3A

施設　：【土岐市恵風荘】

委員　：　太田幸治、松岡剛生、山田隆司、奥田勝利、小栗渉（敬称略）

区　分	発言者	内　　容
開会 委嘱状交付	事務局	これより土岐市公の施設における指定管理者選定委員会を始める。本日の進行は委員長選出まで、事務局が進めさせていただく。 委嘱状の交付。本来なら市長が参り委嘱状をお渡しすべきだが、所用によりお手元に配付させていただいた。委員の皆様のご紹介はお手元の委員名簿にてかえさせていただく。
指定管理者制度及び施設の概要の説明	事務局	指定管理者制度及び施設の概要について説明。
委員長選出	事務局	次に委員長の選任に移る。委員会の設置要綱では委員長は委員の互選によることとなっているが、何か意見はあるか。
	事務局	ご意見がないため、「事務局一任」でよろしいか。 事務局としては学識経験者の太田委員にお願いしたいがどうか。
	委員	「異議なし」
	事務局	それでは、委員長は太田委員に決定し、以降の進行をお願いする。
土岐市恵風荘に関する議事		
議　　事		
1．申請書類について意見交換	委員長	申請者の申請書類を見ていただき、内容について意見をいただきたい。
	委員	自己資本比率の高さや、運営実績や資金的なところについても良好であり、安全性は高いと言える。
	委員長	ただいまの意見を参考にして、これから行うプレゼンテーションの後、採点をお願いしたい。
2．プレゼンテーションの進め方について	事務局	プレゼンテーションを20分行い、その後15分程度の質疑時間を設ける。 採点方法については、プレゼンテーション及び終了後の意見交換後、審査表に評価を記入いただく。申請者が1者のため、合計点が満点の6割である300点を超えた場合、採用とする。

区　分	発言者	内　　容
3. 申請者によるプレゼンテーション		
質疑応答		
質疑	委員	土岐市在住者以外の受け入れについて、これまで実績はあるか。
	申請者	これまでは無く、今年度依頼はあったが結局無くなった。今後も依頼があれば検討して、受け入れ可能であれば対応していきたい。
	委員	現在の受け入れ人数は何名か。
	申請者	現在は、12名と緊急ショートステイの利用が1名となっている。
	委員	デイサービスについて、収支差額の半分を市に寄附するということであるが、過去10年間の実績を教えてほしい。
	申請者	10年間のうち、最初の5年間が7,224,191円。令和4年から令和8年の4年間については5,898,133円で合計13,122,324円である。
	委員	管理経費の人件費に関して、定期昇給等により人件費が上昇してきた場合は、人事異動等を行い、抑制に努めるということであるが、法人内で人件費が高くなってきたベテランが別のところに動くということで、サービスの水準についてはどう考えるか。
	申請者	法人全体において職員が270名程おり、正職員が約200名いるが、年齢の幅が大きく定年退職を迎える人も多数控えている。そういったベテラン職員を再雇用で採用した場合には、恵風荘で活躍してもらい、今までのノウハウを生かしてもらい、再雇用という形で人件費も抑制できている。
	委員	今まで10年管理運営しているが、この間における利用者の変化や、今後の5年間における課題やそれに対する対応について教えていただきたい。
	申請者	入所している人の変化はあまりなく、平均年齢も変わっていないが、昔に比べ、シルバーカーを使うなど介護まではいらないが、見守りが必要な人が増えてきた。そのため、介護の経験がある職員の配置が必要と感じている。入所は現在13名であり、前に比べ減ってきている。デイサービスについては、利用者における変化というのは特に感じていない。 今後の課題としては、要介護状態となってしまった方の次の移る先が金銭的な問題もあり、中々見つからないということがある。それまでの間、恵風荘で看ている状態であるが、うまく次の施設へ移れるような方法を見つけることが必要。特別養護老人ホームであれば、法人内で対応も可能であるが、それに至らない人に対する行き先が見つからないというのが課題。
	委員	養護老人ホームについて、金銭的な問題ではなく、見守りが必要で入所する人もいるが、措置ではなく、契約入所というやり方は検討しているか。
	申請者	まず、新規の入所の段階で身体介護が必要な人は受け入れをしていない。長く生活をしてきた人が、次の行き先を見つけるまでの間に支援することはある。契約入所については、土岐市と協議しながら検討はしていきたいと考えている。
	委員	資料にある、指導監査結果における改善指導について、指摘のあった委員会の開催などは行っているか。
	申請者	第2回を開催している。その他指摘事項における委員会についても年4回開催している。
	委員	人材確保や雇用関係において取り組んでいることはあるか。
	申請者	法人全体でも職員採用は苦慮しており、現時点で今年度の新規採用職員は0名である。特に介護職を希望する人が少なく、外国人人材を採用するなどしている。現在、12名採用をしており、法人内の大型施設で従事してもらっている。1年間業務をすると夜勤ができるため、続けてもらうよう努力をしているが、特定技能の人などは都会の方に流れていってしまうことが毎年起こっている。その中で、経験者が転職してきてくれている部分で人数の確保ができている。しかし、平均年齢が高くなっている中で、60代などの活躍も必要になってくると考えている。

区　分	発言者	内　　容
	委員	人件費について、法人内での異動で抑えるということであったが、あくまで恵風荘におけるコストを下げるという趣旨であるのか。
	申請者	恵風荘の財源が限られている中の運用で職員配置を考えており、法人全体で人件費率が68%くらいという中で行っている。どこの施設でもサービスの質の低下が無いように配置をしているが、恵風荘は比較的介護の仕事が他の施設より少ないことから、再雇用の人材を配置するなどして対応している。
	委員	ニーズの多様化における対応について話していたが、どのようなことが考えられ、どのように対応をするのかを教えて欲しい。
	申請者	身体介護が必要な人が増えてきている中で、長く生活してもらえるような施設運営をしていきたい。デイサービスについては、リハビリなどについても行っているため、幅広いサービスを提供できるようにしたいと考えている。
	委員	今までとは異なるサービス提供が必要となっている中で、人材などをどのように考えて対応していくのか。
	申請者	近隣に同じ法人の別施設があるため、場合によっては兼務などを行い、柔軟な運営を行って対応したい。
4. 採点	（点数記入、集計）	
5. 結果発表	委員長	合計点が387点。満点の6割の300点を超えたため、候補者として採用する。
6. 委員長講評	委員長	今後とも、堅実にかつ利用者がより良いサービスを受けられるようなサービス展開を期待する。
7. 今後の予定について	事務局	今後の予定について ①本日の選定結果を市長に報告する。 ②選定結果については、土岐市ホームページにて公表する。 ③12月議会において管理者の指定の議案を上程し、議決後選定された団体と協定書を結ぶ運びとなる。 ④委員の任期については、指定管理者が管理運営を開始する日までとなっている。